



ジャパンサーチにおける 二次利用条件整備の取組

国立国会図書館 電子情報部
高橋良平, 中川紗央里, 徳原直子

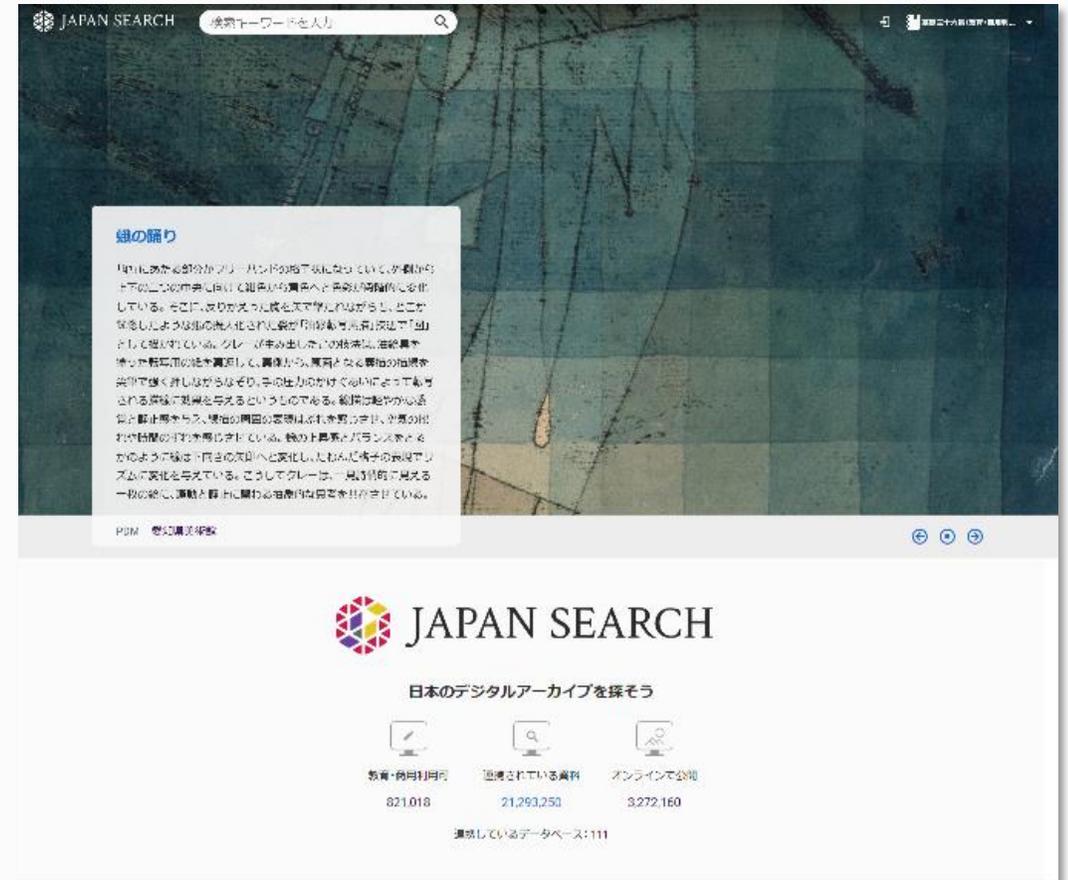


この資料は、[クリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/)の下に提供されています。

はじめに

ジャパンサーチとは

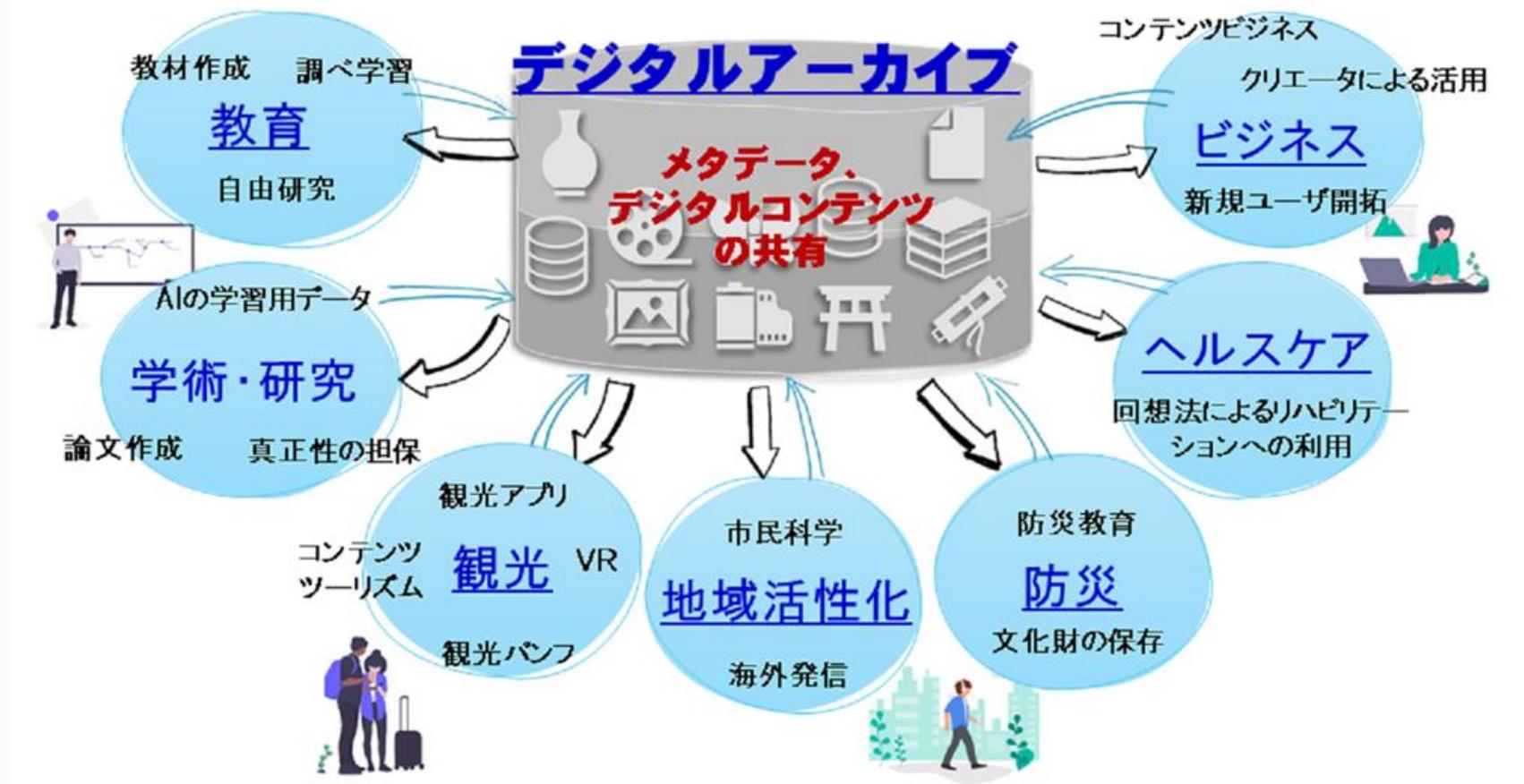
- さまざまな分野のデジタルアーカイブと連携し、我が国が保有する多様なコンテンツの**メタデータ**をまとめて検索できる**国の分野横断型統合ポータル**
- 集約したメタデータを利活用しやすい形式で共有しコンテンツの**利活用を促す基盤（プラットフォーム）**としての役割も果たす
- **政府の「知的財産推進計画」等に掲げられている国の取組**
 - 運用主体：デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会
(事務局：内閣府知的財産戦略推進事務局)
 - システムの運用担当：国立国会図書館
- **2020年8月25日に正式版を公開**



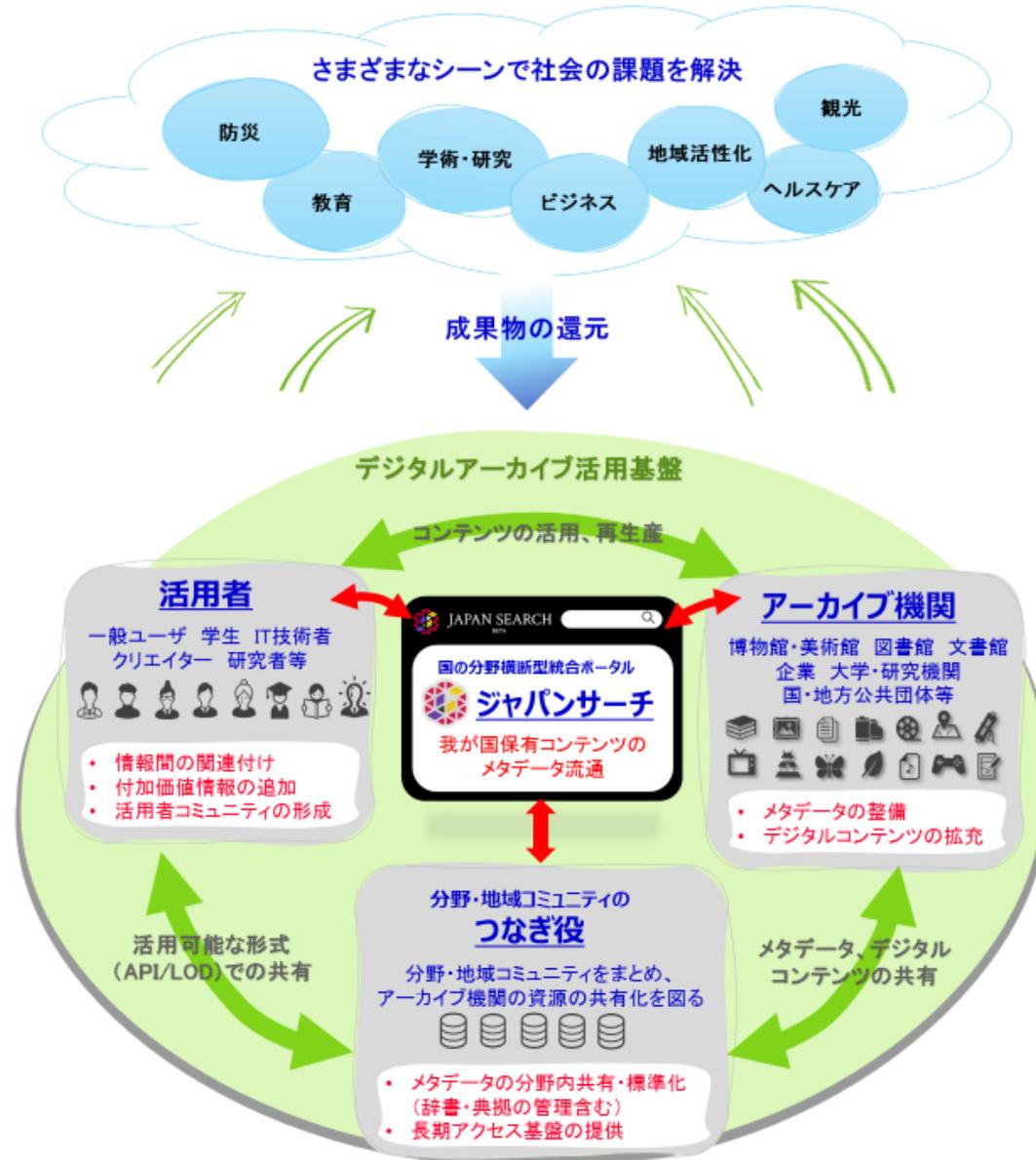
ジャパンサーチ正式版トップ画面
<https://jpsearch.go.jp/>

デジタルアーカイブ社会とは

- デジタルアーカイブが日常的に活用され、様々な創作活動を支える社会・学術・文化の基盤となる社会
- デジタルアーカイブによって、日々生み出される様々なデータが共有され、誰でも簡単にアクセスができ、さらに日常的に利活用できるように二次利用条件が整備されていることで、誰もが新しいコンテンツを生み出せる社会



ジャパンサーチの目的



デジタルアーカイブの共有と活用のために

ジャパンサーチを通して、多様な**デジタルコンテンツ**が、教育、学術研究、観光、地域活性化、防災、ヘルスケア、ビジネスなど様々な分野で利活用されることを想定

「3か年総括報告書 我が国が目指すデジタルアーカイブ社会の実現に向けて」
(令和2年8月19日 デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会)
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/pdf/r020_8_3kanen_houkoku_honbun.pdf

機能と活用事例

ジャパンサーチの機能～3つの観点から～

クリックするだけで楽しめる機能 多様なコンテンツの紹介

- 様々なテーマに関する「ギャラリー」を提供
(テーマ例：長崎、富士山、刀剣、和食、北斎、伊能忠敬 etc.)



分野の特性を活かした検索機能

横断検索



テーマ別検索



画像検索

※類似の画像を検索可能

利活用促進の基盤となる利活用機能

- ジャパンサーチが集約したメタデータをAPI（外部提供インタフェース）で提供
- お気に入りをマイノートに登録し、注釈（メモ）を追加可能
- マイノートの共同編集ができるワークスペース
- 任意のメンバーから成るプロジェクトで、ジャパンサーチの全機能を体験



API（SPARQLエンドポイント）画面
※ジャパンサーチ利活用スキーマ形式のデータを提供

マイノート

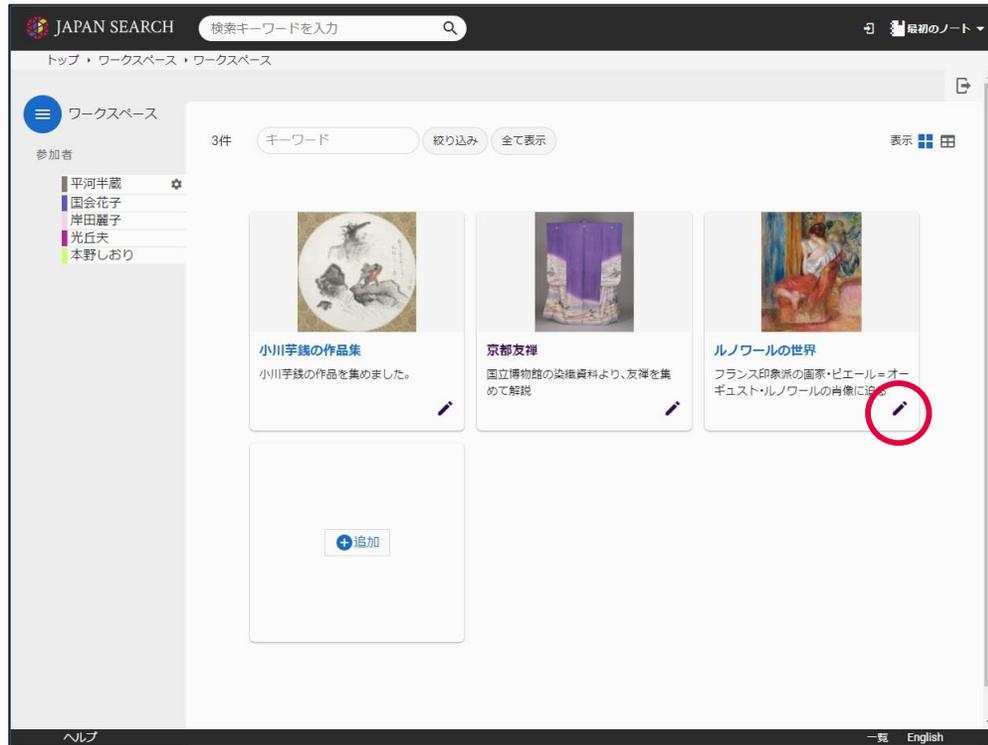
- お気に入りのメタデータ、ギャラリー、検索結果を登録してメモを追加、自由に編集可能
- 誰でも、**ユーザ登録なしで利用可能**（ブラウザ依存）※推奨環境：Firefox, Chrome, Safari 最新版
- データをCSV・Excel・JSON形式でエクスポート可能、ウェブパーツとして外部サイトに貼付も可能



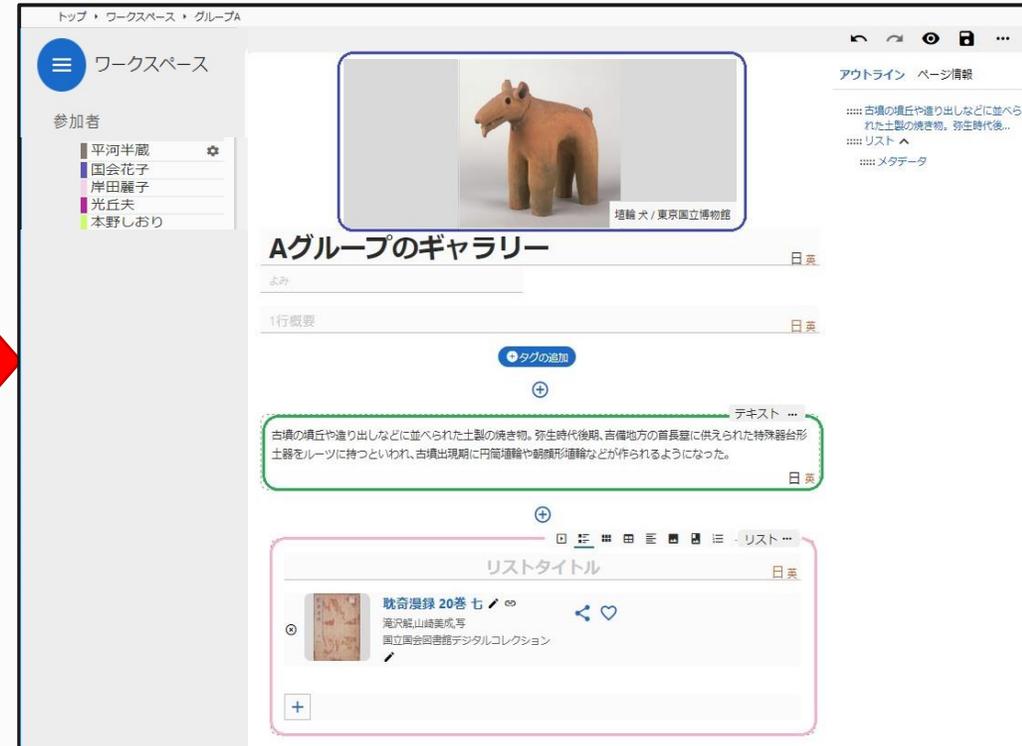
ワークスペース機能

活かす

- URLとパスワードを知っている人であれば誰でもアクセスできるページ
- 複数人でマイノートを同時に編集できる
- 成果物は、ジャパンサーチ上でギャラリーとして公開 or ウェブパーツとして外部サイトに貼付可能
- 調べ学習、キュレーション実習、イベント等への利用を想定



ワークスペースのトップ画面



編集画面

- ワークスペースのページは連携機関のみ作成（立ち上げ）可能
- ご関心のある方はジャパンサーチ連携機関又はジャパンサーチまでお問い合わせください

マイノート・ワークスペースを使った活用事例

■ 小・中・高を対象に、ジャパンサーチを使った調べ学習授業

- 大井 将生, 渡邊 英徳. ジャパンサーチを活用した小中高でのキュレーション授業デザイン：デジタルアーカイブの教育活用意義と可能性. デジタルアーカイブ学会誌. 2020年4巻4号, pp.352-359.
https://doi.org/10.24506/jsda.4.4_352



大井将生「小学校・中学校における探求学習へのジャパンサーチ活用事例」より抜粋
<https://jpsearch.go.jp/static/pdf/event/useevent2021/2.pdf>

■ 大学の博物館学芸員課程におけるキュレーション実習授業

- ワークショップ感想. 東京農工大学科学博物館ニュース速報Vol.45 (2020/12/10) ,pp2-4.
<https://www.tuat-museum.org/wp-content/uploads/2020/12/fb4808c4fe32f46232856f609f7176cf.pdf>
- 都留文科大学 博物館情報・メディア論講義



齊藤有里加, 堀井洋「博物館学芸員実習のキュレーション実習授業へのジャパンサーチ活用事例」より抜粋
<https://jpsearch.go.jp/static/pdf/event/useevent2021/3.pdf>

■ 地域課題解決のためのイベントでの地域情報の収集・発信

- 2020アーバンデータチャレンジ京都：ジャパンサーチ・タウン
<https://lab.ndl.go.jp/event/udc2020/>
- 2020アーバンデータチャレンジ和歌山～南方熊楠を知る～南方熊楠顕彰館資料とジャパンサーチを活用した地域資源発見プロジェクト
<https://www.minakata.org/manabi/udc2020/>



ジャパンサーチの活用事例については、次のページをご覧ください。

- ジャパンサーチを使ってみた！～教育・研究・地域情報発信の現場から～
(<https://jpsearch.go.jp/event/use2021>)
- ジャパンサーチの利活用事例
(<https://jpsearch.go.jp/usecase>)

二次利用条件表示

ジャパンサーチにおける二次利用条件表示（例）

データベース基本情報

項目	記入例
メタデータの権利表示	CC0
サムネイル画像の権利表示	CC BY
コンテンツの権利区分	CC BY
コンテンツの権利表示	<p>・資料の記載内容は改変を加えずそのままの状態でご公開しています。現在では不適切な表現を含む場合がありますが、歴史的資料としてご理解の上、ご利用下さい。</p> <p>・当館所蔵品以外の公開画像について、営利目的での利用を希望する場合は、当館まで連絡してください。</p> <p>詳細は和歌山県歴史資料アーカイブ「利用案内」を参照。</p>

（データベース紹介ページ）

（個々のコンテンツ詳細画面）

デジタルコンテンツの権利区分と「早見表」の対応関係

		教育利用	非商用利用	商用利用
ツール	CC0	○	○	○
	PDM (パブリックドメインマーク)	○	○	○
クリエイティブ コモンズ ライセンス	CC BY (表示)	○	○	○
	CC BY-SA (表示-継承)	○	○	○
	CC BY-ND (表示-改変禁止)	△	△	△
	CC BY-NC (表示-非営利)	○	○	×
	CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	○	○	×
	CC BY-NC-ND (表示-非営利-改変禁止)	△	△	×
Rights Statements	著作権あり	×	×	×
	著作権あり-教育目的の利用可	○	△	×
	著作権なし-契約による制限あり	△	△	△
	著作権なし-他の法的制限あり	△	△	△
	著作権未評価	×	×	×
その他	著作権未決定-裁定制度利用著作物	×	×	×
	該当なし	—	—	—

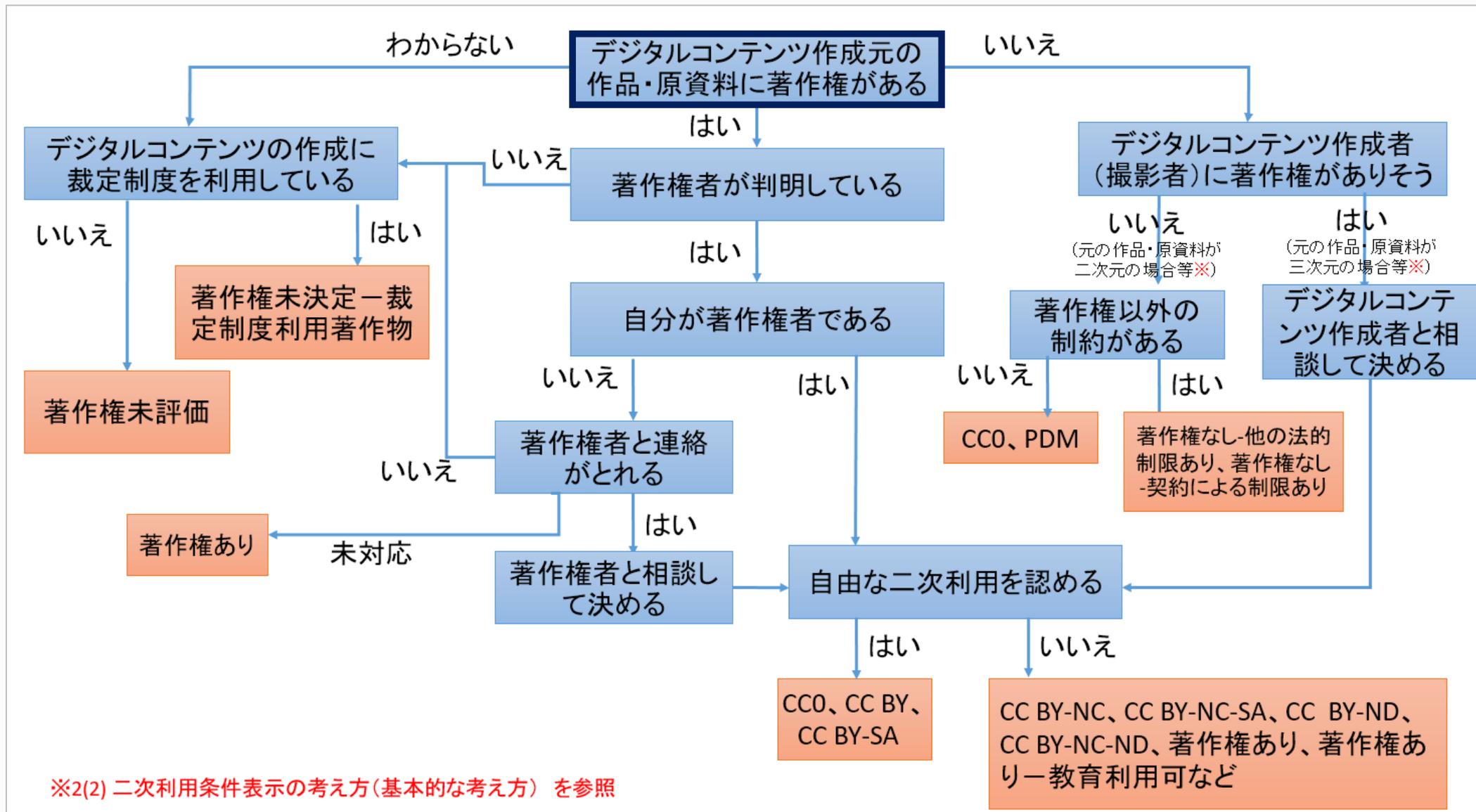
○ = 利用可、△ = 条件付き利用可、× = 無断利用不可 (要許諾)



早見表の例

詳細：ジャパンサーチ「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」のページを参照
<https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>

デジタルコンテンツの二次利用条件の検討に当たってのフローチャート



□ = 権利区分

ジャパンサーチでの二次利用条件の表示

トップ画面

教育利用・商用利用可*のコンテンツ数を表示

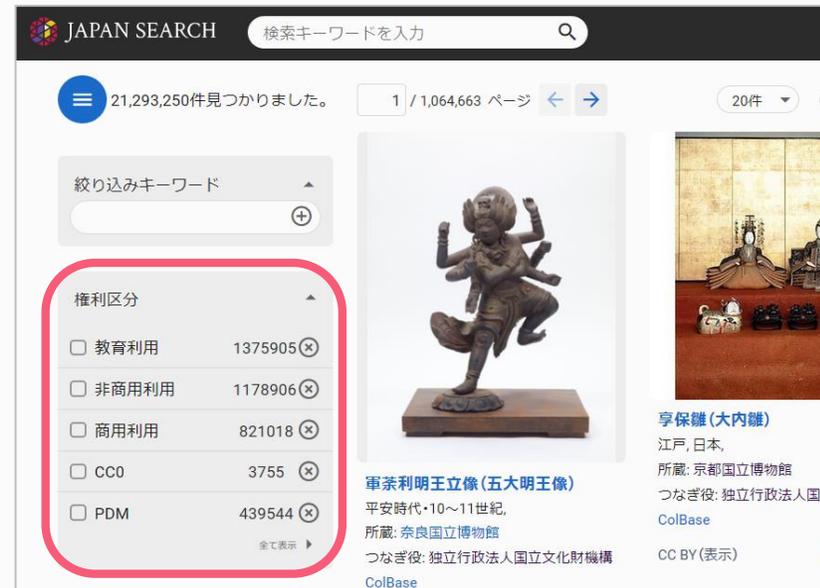
*CC0, PDM, CC BY, CC BY-SA



クリックすると
該当コンテンツ一覧に遷移

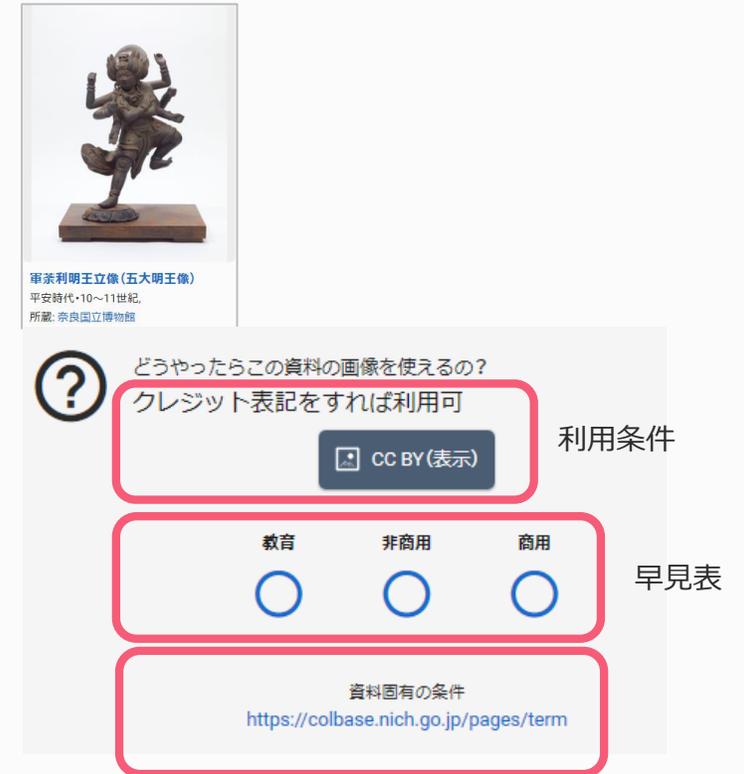
検索結果での絞り込み

検索結果のファセットで権利区分による絞り込みが可能



個別コンテンツ (早見表)

コンテンツの詳細画面で
利用条件と利用目的別の「早見表」を表示

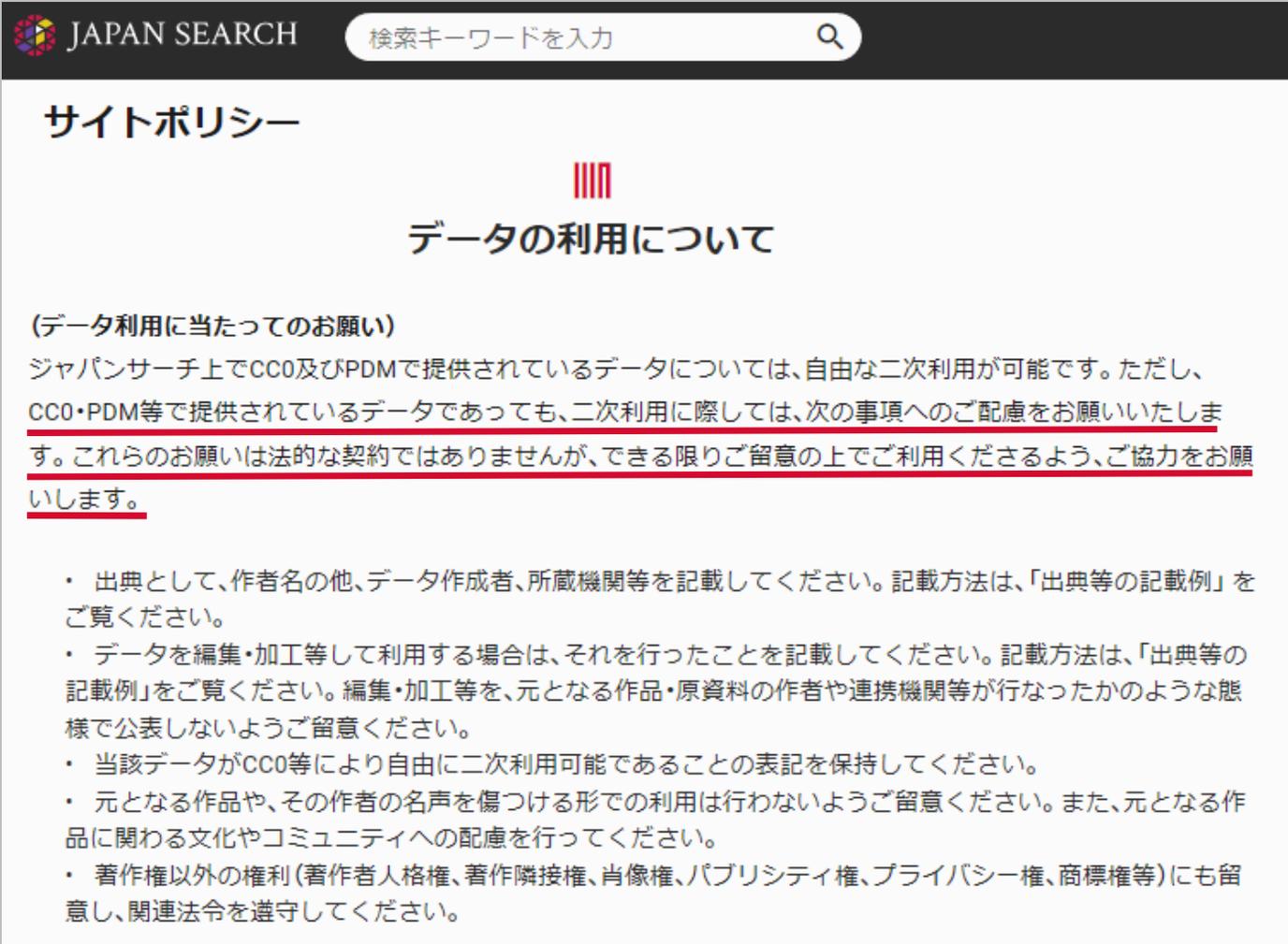


【資料固有の条件】
利用規約ページ等へのリンク

詳細: 「デジタルコンテンツの二次利用条件表示について」 <https://jpsearch.go.jp/policy/available-rights-statements>
(連携機関向け) 二次利用条件の設定方法: 「連携をご希望の機関の方へ」 <https://jpsearch.go.jp/cooperation>

データの利用に当たってのお願い

ジャパンサーチのサイトポリシーから



JAPAN SEARCH 検索キーワードを入力

サイトポリシー

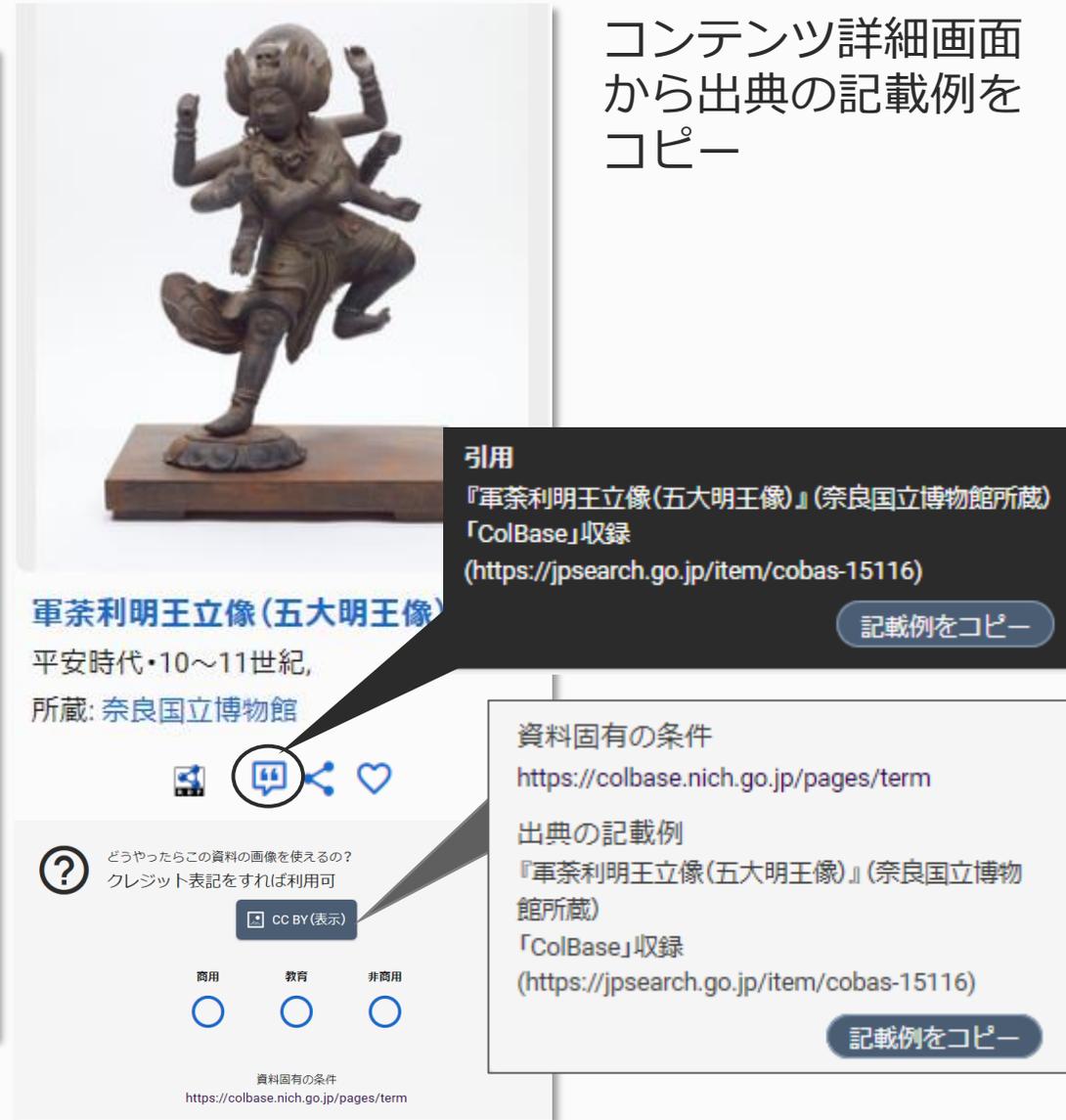
データの利用について

(データ利用に当たってのお願い)

ジャパンサーチ上でCC0及びPDMで提供されているデータについては、自由な二次利用が可能です。ただし、CC0・PDM等で提供されているデータであっても、二次利用に際しては、次の事項へのご配慮をお願いいたします。これらのお願いは法的な契約ではありませんが、できる限りご留意の上でご利用くださるよう、ご協力をお願いいたします。

- ・ 出典として、作者名その他、データ作成者、所蔵機関等を記載してください。記載方法は、「出典等の記載例」をご覧ください。
- ・ データを編集・加工等して利用する場合は、それを行ったことを記載してください。記載方法は、「出典等の記載例」をご覧ください。編集・加工等を、元となる作品・原資料の作者や連携機関等が行なったかのような態様で公表しないようご注意ください。
- ・ 当該データがCC0等により自由に二次利用可能であることの表記を保持してください。
- ・ 元となる作品や、その作者の名声を傷つける形での利用は行わないようご注意ください。また、元となる作品に関わる文化やコミュニティへの配慮を行ってください。
- ・ 著作権以外の権利(著作者人格権、著作隣接権、肖像権、パブリシティ権、プライバシー権、商標権等)にも留意し、関連法令を遵守してください。

<https://jpsearch.go.jp/policy#185tphq1umpons>



コンテンツ詳細画面から出典の記載例をコピー

引用
『軍荼利明王立像(五大明王像)』(奈良国立博物館所蔵)
「ColBase」収録
(<https://jpsearch.go.jp/item/cobas-15116>)

軍荼利明王立像(五大明王像)
平安時代・10~11世紀,
所蔵: 奈良国立博物館

資料固有の条件
<https://colbase.nich.go.jp/pages/term>

出典の記載例
『軍荼利明王立像(五大明王像)』(奈良国立博物館所蔵)
「ColBase」収録
(<https://jpsearch.go.jp/item/cobas-15116>)

商用 教育 非商用

資料固有の条件
<https://colbase.nich.go.jp/pages/term>

どうやってこの資料の画像を使うの?
クレジット表記をすれば利用可

cc BY (表示)

記載例をコピー

データのオープン化に向けて

推奨している権利表記

「デジタルアーカイブの構築・共有・活用ガイドライン」

(デジタルアーカイブの連携に関する関係省庁等連絡会及び実務者協議会、2017)

- 特にメタデータは、国際的な流通・活用の観点から、CC0の採用が望ましい。
- 著作権保護期間が満了しているなど著作権による制限がないものは、PDMなどを用いて自由な利用が可能であることを明示することがよい。
- 公的機関のデータ又は公的助成により生成されたデータの二次利用条件は、以下のとおりとすることが求められる。

データ種別	自らが著作権を保有するものの二次利用条件
メタデータ	CC0
サムネイル/プレビュー	CC0、CC BY、(PDM)
デジタルコンテンツ	CC0、CC BY、(PDM)

公的機関のデータ又は公的助成により生成されたデータの二次利用条件（「デジタルアーカイブの構築・共有・活用ガイドライン」p.18）

(参考) なぜCC0推奨？

(2) 二次利用条件表示の検討に当たっての留意点

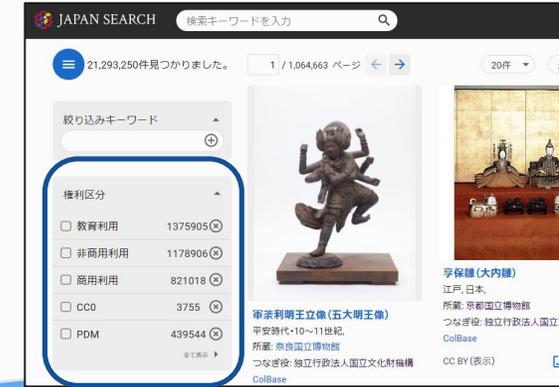
(著作物性の判断に関する留意点)

要がある⁴。一方で、著作物性の有無について活用者が逐一厳密に判断することは困難であり、また、著作物性の判断基準は国によっても異なることから、誰もがグローバルに確実に自由利用可能であることを担保するため、ここでは、メタデータに関して、確認的な意味を含めてCC0の適用が望ましいとしている。

デジタルアーカイブにおける望ましい二次利用条件表示の在り方について (2019年版)
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/digitalarchive_suisiniinkai/jitumusya/2018/nijiriyou2019.pdf

連携コンテンツの現状

- 連携コンテンツ（約2,200万件）のうち、
→オープンな条件設定（CC0、CC BY、CC BY-SA等）のコンテンツ： **4%**
→「該当なし」に選択されているコンテンツ： **45%**



- オープン化できない主な理由
- **肖像権、プライバシー権**などがクリアできないため、オープン化に踏み切れない…
- ジャパンサーチと連携することに、**原資料の所有者の理解**が得られない…
- **組織内での理解**が得られない…
 - デジタルコンテンツを一定のコントロール下に置きたい
 - デジタルコンテンツがどのように活用されているか把握したい

<input type="checkbox"/> CC0	3755
<input type="checkbox"/> PDM	439544
<input type="checkbox"/> CC BY (表示)	191478
<input type="checkbox"/> CC BY-SA (表示-継承)	184160
<input type="checkbox"/> CC BY-ND (表示-改変禁止)	167
<input type="checkbox"/> CC BY-NC (表示-非営利)	87
<input type="checkbox"/> CC BY-NC-SA (表示-非営利-継承)	358242
<input type="checkbox"/> CC BY-NC-ND (表示-非営利-改変禁止)	149
<input type="checkbox"/> 著作権あり	2891264
<input type="checkbox"/> 著作権あり-教育目的の利用可	196176
<input type="checkbox"/> 著作権なし-契約による制限あり	13833
<input type="checkbox"/> 著作権未評価	7870
<input type="checkbox"/> 著作権未決定-裁定制度利用著作物	67377
<input type="checkbox"/> 該当なし	9815319

4%

45%

オープンデータ化の事例（1）

デジタルアーカイブ福井

<https://jpsearch.go.jp/database/fukui>

1. オープンデータ化

[基本的な考え方]

- **県所蔵資料**に関するデジタル・リソースはオープン化
文書館・図書館・文学館 所蔵のうちPD資料 → PDM
- **県に著作権**があるデジタル・リソースはオープン化
文書館 所蔵写真のうち著作権保護期間未了の資料 → CC BY
文書館・図書館・文学館 作成によるメタデータ → (CC0)

種 類	メタデータ	デジタルコンテンツ（画像）							
		古文書・歴史的公文書 古典籍・ふるさと文学館資料						広報課 写真	新聞
原本管理	-	県蔵	県寄託 (新)	県寄託 (旧)	個人蔵 機関蔵	市寄託	市蔵	県蔵	機関蔵
データ作成	県	県	県	県	県	市	県	県	
公開範囲	ウェブ	ウェブ	ウェブ	施設内	施設内	ウェブ	ウェブ	ウェブ	(ウェブ)
二次利用 条件表示	(CC0) *NDLサーチ	PDM	-	-	-	-	CC BY	CC BY	-

福井県文書館
Fukui Prefectural Archives

福井県立図書館
Fukui Prefectural Library

2. 利活用事例

展示

デジタルアーカイブ福井
吉田初三郎「福井県鳥瞰図」

福井県教育総合研究所 教育博物館

掲載・商品化

デジタルアーカイブ福井
「越前国主記」より「海彦(アマビコ)」

スペイン「EL PAÍS」紙
2020-04-30

(株)セブツーツーのガチャ
疫病退散キーホルダー

連携

twitter

KANO Yasuyuki @KanoYasuyuki
原帖先: @KanoYasuyukiさん
カ技が可能だと思ったのは、「デジタルアーカイブ福井」にある翻刻してみたい史料が、「利用上の注記(二次利用)」「デジタルアーカイブ上の画像等は自由に利用できます。」となっているため。

みんなて翻刻
市民参加型翻刻プロジェクト

出典：長野 栄俊（福井県文書館（福井県立図書館兼務））「書籍等分野の連携事例報告①；デジタルアーカイブ福井」

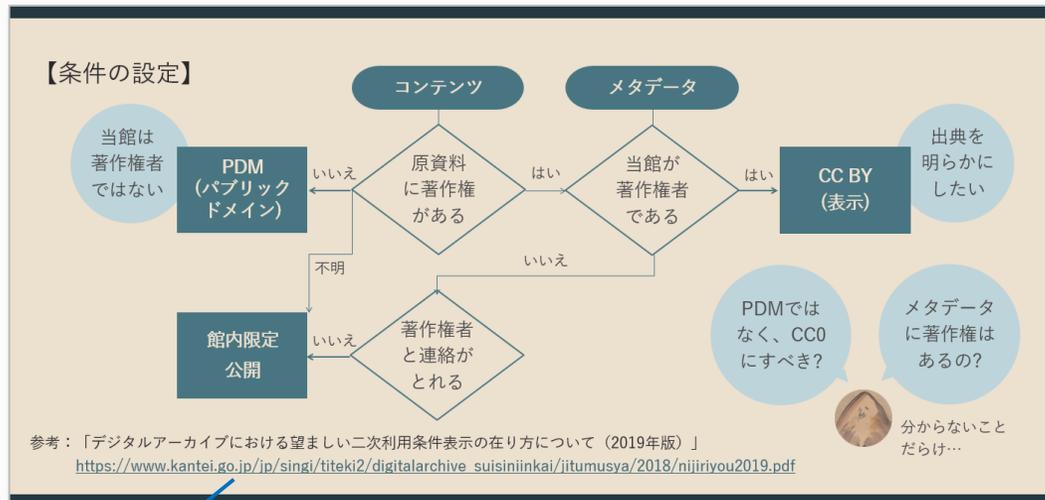
2020年11月5日 第22回図書館総合展フォーラム「ジャパンサーチ正式版公開～書籍等分野の連携及び利活用拡大に向けて～」 (<https://jpsearch.go.jp/event/libraryfair2020/>) 21

オープンデータ化の事例（2）

青森県立図書館デジタルアーカイブ

<https://jpsearch.go.jp/database/aomori>

1. オープンデータ化



2. 利活用事例

【メリット】

- 利用の増加**
 - コンテンツ：出版物や放送番組などに利用されるように
 - メタデータ：オープンデータセットを配布しているが、利用の実態は不明
- 連携の実現**
 - 国立国会図書館サーチやジャパンサーチとの連携がスムーズに実現
 - メタデータ：他の機関のメタデータと併せて国会図書館から提供されることで、今後利用されると期待
- 業務の削減**
 - 利用者からの事前申請を受けて、検討し、回答する業務が不要に

デメリットは、今のところ感じません

- は不要 ~~事前申請が必要~~
- 二次利用の条件を ~~明示しない~~ (PDM, CC BY)
- ご自由に加工は ~~不可~~ (PDFで制限) (「おまけ」)

《使用例》

『青デジ』 > 「八甲田山雪中行軍遭難事件」
<https://www.plib.pref.aomori.lg.jp/top/digital/feat02/>

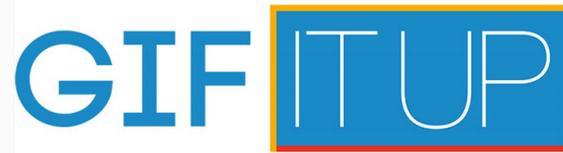
一覧 年表

ジャパンサーチのWeb APIを使って特集ページを構築

出典：原田 綾子（青森県立図書館）「書籍等分野の連携事例報告②；青森県立図書館デジタルアーカイブ」

2020年11月5日 第22回図書館総合展フォーラム「ジャパンサーチ正式版公開～書籍等分野の連携及び利活用拡大に向けて～」 (<https://jpsearch.go.jp/event/libraryfair2020/>)

オープンデータ化の事例 (3)



- Europeana主催のGIFアニメ作成コンテスト (2020年は10月1日~10月31日に開催)

- ジャパンサーチから、オープンなデジタルコンテンツを素材として提供

- ✓ ColBase (CC BY)
- ✓ 愛知県美術館コレクション (PDM)
- ✓ 東京富士美術館収蔵品データベース (CC0)
- ✓ 国立国会図書館デジタルコレクション (PDM)

- 海外を含む多数のユーザから応募
→ GIPHY Backdrop Category Winner賞受賞作品も



ジャパンサーチから提供したデジタルコンテンツ素材



GIPHY Backdrop Category Winner賞 受賞作品
作成者：はら やちよさん (東京)
素材として使用した作品：歌川国芳「相馬の古内裏」 (東京富士美術館所蔵)
https://jpsearch.go.jp/item/tfam_art_db-9164

GIF IT UP 2020について (<https://jpsearch.go.jp/event/gifitup2020>)

お問合せフォーム : <https://jpsearch.go.jp/contact>



JAPAN SEARCH 公式 (@jpsearch_go)



JAPAN SEARCH 公式 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCSK72iSEQMzEcu8BWLEFzPQ>